

省エネ基準工事監理報告書【簡易版】

(第一面)

令和〇〇年△△月××日

確認検査機関〇〇〇 様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び提出書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者 建築 省太郎

1. 完了検査申請の概要

建築主氏名	株式会社〇〇 代表取締役 建築 省子		
敷地の地名地番	大阪府〇〇市△△町××番□□		
確認年月日・番号	令和 2年 〇月 △日 第 R2〇〇〇 号	計画変更確認 年月日・番号	第 年 月 日 号

注) 計画変更の年月日・番号は最新のものを記載すること。

2. 建築物エネルギー消費性能適合性判定の対象となる建築物の概要

No.	枝番	建築物の名称および適判番号	工事種別	計算方法
1	1	株式会社〇〇 新社屋 新築工事 (工場棟)	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増改	<input checked="" type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル: 工場) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った年月日・番号 令和2年△月×日 第△△△△△△号		
1	2	株式会社〇〇 新社屋 新築工事 (工場棟)	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増改	<input checked="" type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル: 事務所) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った年月日・番号 令和2年△月×日 第△△△△△△号		
2		株式会社〇〇 新社屋 新築工事 (事務所棟)	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増改	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input checked="" type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った年月日・番号 令和2年□月○日 第□□□□□□号		
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増改	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った年月日・番号 第 年 月 日 号		

注) 完了検査を申請している建築物の中で、省エネ適合性判定の対象となる建築物について記載してください。

- 『No.』の欄については、建築物毎に確認申請書第四面の【1. 番号】に合わせた番号を記載してください。
- 『枝番』の欄については、『計算方法』の欄がモデル建物法であり、複数用途集計を行っている場合に番号を振ってください。
- 『計算方法』の欄がモデル建物法の場合は、建物モデルを記載してください。なお、建物モデルは以下の通りです。

<input type="checkbox"/> 事務所	<input type="checkbox"/> ビジネスホテル	<input type="checkbox"/> シティホテル	<input type="checkbox"/> 総合病院	<input type="checkbox"/> クリニック	<input type="checkbox"/> 福祉施設	<input type="checkbox"/> 大規模物販	<input type="checkbox"/> 小規模物販
<input type="checkbox"/> 学校	<input type="checkbox"/> 幼稚園	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 講堂	<input type="checkbox"/> 飲食店	<input type="checkbox"/> 集会所	<input type="checkbox"/> 工場	

・記入欄が足りない場合には、(第一面 別紙)に記載してください。

省エネ基準工事監理報告書【簡易版】

(第一面 別紙)

2. 建築物エネルギー消費性能適合性判定の対象となる建築物の概要

No.	枝番	建築物の名称および適判番号	工事種別	計算方法
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った 年月日・番号		
		第 年 月 日号		
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った 年月日・番号		
		第 年 月 日号		
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った 年月日・番号		
		第 年 月 日号		
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った 年月日・番号		
		第 年 月 日号		
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った 年月日・番号		
		第 年 月 日号		
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った 年月日・番号		
		第 年 月 日号		
			<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> モデル建物法 (建物モデル:) <input type="checkbox"/> 標準入力法 <input type="checkbox"/> 計算対象外
		直近の判定を行った 年月日・番号		
		第 年 月 日号		

注) 完了検査を申請している建築物の中で、省エネ適合性判定の対象となる建築物について記載してください。

- ・『No.』の欄については、建築物毎に確認申請書第四面の【1. 番号】に合わせた番号を記載してください。
- ・『枝番』の欄については、『計算方法』の欄がモデル建物法であり、複数用途集計を行っている場合に番号を振ってください。
- ・『計算方法』の欄がモデル建物法の場合は、建物モデルを記載してください。なお、建物モデルは以下の通りです。

<input type="checkbox"/> 事務所	<input type="checkbox"/> ビジネスホテル	<input type="checkbox"/> シティホテル	<input type="checkbox"/> 総合病院	<input type="checkbox"/> クリニック	<input type="checkbox"/> 福祉施設	<input type="checkbox"/> 大規模物販	<input type="checkbox"/> 小規模物販
<input type="checkbox"/> 学校	<input type="checkbox"/> 幼稚園	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 講堂	<input type="checkbox"/> 飲食店	<input type="checkbox"/> 集会所	<input type="checkbox"/> 工場	

【モデル建物法】

建物モデル： **工場** モデル

(第二面)

建築物の概要（第一面より転記）

No.	枝番	建築物の名称	工事種別
1	1	株式会社〇〇 新社屋 新築工事（工場棟）	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築

※この様式は建築物毎（複数用途のモデルを使用している場合はモデル毎）に作成してください。

報告事項の確認結果

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1. 外皮	① 断熱材の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	② 窓の仕様、設置状況（ブラインドボックス、庇の設置状況を含む）		A・B・C ・ ・	適・不適
2. 空調設備	① 熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	② 全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	③ 全熱交換器の自動換気切替機能の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	④ 予熱時外気取入れ停止制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑤ 2次ポンプの変流量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑥ 空調機ファンの変風量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
3. 換気設備	① 換気設備の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	② 送風量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
4. 照明設備	① 照明器具の仕様、設置状況	平面図	A・B・C ・納入仕様書 ・	適・不適
	② 各種制御の設置状況 【在室検知制御・タイムスケジュール制御・初期照度補正制御・明るさ検知制御】	機器制御図	A・B・C ・制御仕様書 ・	適・不適
5. 給湯設備	① 熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	② 給湯配管の保温の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	③ 節湯器具の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
6. 昇降機設備	昇降機の仕様、設置状況	EV仕様書	A・B・C ・EV試験成績表 ・	適・不適
7. 太陽光発電設備	太陽光発電設備の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
8. コージェネレーションシステム	コージェネレーションシステムの仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適

注)

1. 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
2. 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
3. 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A: 目視による立会確認 B: 計測等による立会確認 C: 施工計画書等・試験成績書等による確認

【モデル建物法】

建物モデル： _____ 事務所 _____ モデル _____

(第二面)

建築物の概要（第一面より転記）

No.	枝番	建築物の名称	工事種別
1	2	株式会社〇〇 新社屋 新築工事（工場棟）	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築

※この様式は建築物毎（複数用途のモデルを使用している場合はモデル毎）に作成してください。

報告事項の確認結果

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1. 外皮	① 断熱材の仕様、設置状況	炬計図	A・B・C ・施工計画書 ・試験成績書	適・不適
	② 窓の仕様、設置状況（ブラインドボックス、庇の設置状況を含む）	建具表 平面図	A・B・C ・ガラスラベル	適・不適
2. 空調設備	① 熱源機器の仕様、設置状況	系統図 空調機器表	A・B・C ・ ・	適・不適
	② 全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	③ 全熱交換器の自動換気切替機能の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	④ 予熱時外気取入れ停止制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑤ 2次ポンプの変流量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑥ 空調機ファンの変風量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
3. 換気設備	① 換気設備の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	② 送風量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
4. 照明設備	① 照明器具の仕様、設置状況	平面図	A・B・C ・納入仕様書	適・不適
	② 各種制御の設置状況 【在室検知制御・タイムスケジュール制御・初期照度補正制御・明るさ検知制御】	機器仕様書	A・B・C ・制御仕様書	適・不適
5. 給湯設備	① 熱源機器の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	② 給湯配管の保温の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	③ 節湯器具の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
6. 昇降機設備	昇降機の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
7. 太陽光発電設備	太陽光発電設備の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
8. コージェネレーションシステム	コージェネレーションシステムの仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適

注)

1. 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
2. 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
3. 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A: 目視による立会確認 B: 計測等による立会確認 C: 施工計画書等・試験成績書等による確認

(第二面)

建築物の概要（第一面より転記）

No.	枝番	建築物の名称	工事種別
2		株式会社〇〇 新社屋 新築工事（事務所棟）	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築

※この様式は建築物毎に作成してください。

報告事項の確認結果

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1. 外皮	① 外壁等を構成している建材の仕様、設置状況	矩計図	A・B・C	適・不適
	② 窓の仕様、設置状況（ブラインドボックス、庇の設置状況を含む）	建具表 平面図	A・B・C	適・不適
2. 空調設備	① 熱源機器の仕様、設置状況	系統図 空調機器表	A・B・C	適・不適
	② 冷暖同時供給の有無		A・B・C	適・不適
	③ 熱源機器に係る台数制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	④ 蓄熱システムの仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	⑤ 2次ポンプの仕様（流量制御方式を含む）、設置状況		A・B・C	適・不適
	⑥ 2次ポンプの変流量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑦ 2次ポンプに係る台数制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑧ 空調機の仕様、設置状況	空調機器表 空調配管平面図	A・B・C ・納入仕様書	適・不適
	⑨ 空調機ファンの変風量制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑩ 予熱時外気取入れ停止制御の設置状況		A・B・C	適・不適
	⑪ 外気冷房制御の有無		A・B・C	適・不適
	⑫ 全熱交換器の仕様、設置状況	系統図 機器表	A・B・C ・納入仕様書	適・不適
	⑬ 全熱交換器の自動換気切替機能の設置状況		A・B・C	適・不適
3. 換気設備	① 換気設備（換気代替空調機を含む）の仕様、設置状況	ダクト平面図 機器表	A・B・C ・納入仕様書	適・不適
	② 換気設備に係る各種制御（換気代替空調機を含む）の設置状況		A・B・C	適・不適
4. 照明設備	① 照明器具の仕様、設置状況	平面図	A・B・C ・納入仕様書	適・不適
	② 各種制御の状況 【在室検知制御・タイムスケジュール制御・初期照度補正制御・明るさ検知制御】	機器仕様書	A・B・C ・制御仕様書	適・不適
5. 給湯設備	① 熱源機器の仕様、設置状況	機器表	A・B・C	適・不適
	② 給湯配管の保温の仕様、設置状況	配管平面図	A・B・C ・写真	適・不適
	③ 節湯器具の仕様、設置状況	機器表	A・B・C	適・不適
	④ 太陽熱利用設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
6. 昇降機設備	昇降機の仕様、設置状況	EV仕様書	A・B・C ・EV試験成績表	適・不適
7. 太陽光発電設備	① 太陽光発電設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	② パワーコンディショナの仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
8. コージェネレーションシステム	コージェネレーションシステムの仕様、設置状況		A・B・C	適・不適

【注意】

- 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
- 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
- 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。
A: 目視による立会確認 B: 計測等による立会確認 C: 施工計画書等・試験成績書等による確認